

第17回 地域の声委員会の概要について

平成22年2月5日に開催した地域の声委員会では、平成21年度第3四半期にいただいた声を中心に、6／7号機の運転再開や安全管理に対するご意見・ご要望について、課題への対策を検討いたしました。引き続き、地域の皆さまからいただいた“声”を適切に反映しながら、安全を最優先に設備の点検・復旧に向けて取り組んでまいります。



地域とともに

東京電力

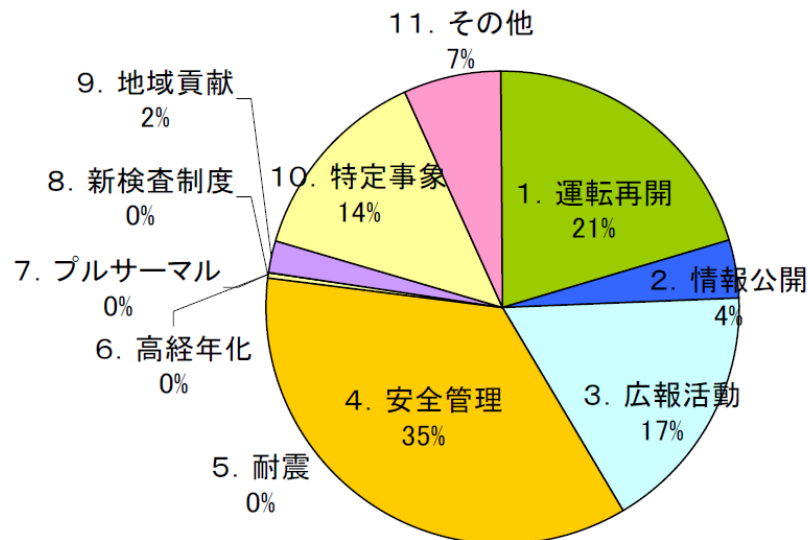
柏崎刈羽原子力発電所

地域の皆さまから1,544件の“声”をいただきました

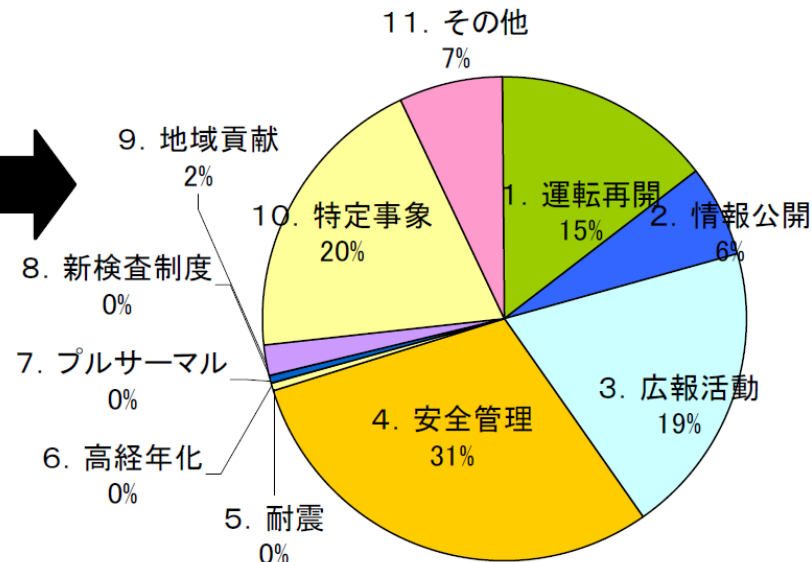
(平成21年10月～12月)

ニュースアトムのアンケートハガキや訪問活動、イベントでのアンケートなどを通じて、下記のようなご意見・ご要望をいただきました。

第2四半期 1,713件の内訳



第3四半期 1,534件の内訳



【主な“声”の内訳について】

- ◆運転再開：発電所の運転再開へのご意見・ご要望、復旧見通し等に関するご意見・ご質問
- ◆情報公開：情報発信に関するご意見・ご要望
- ◆広報活動：地域訪問活動や当社PR館等で開催するイベントに関する感想やご要望
- ◆安全管理：発電所の安全管理へのご意見・ご要望
- ◆特定事象：火災やトラブルに対するご意見・ご要望

今回いただいた“声”に対する活動について

多くのご意見をいただいた、災害発生の未然防止に努めるとともに、これらの取り組みについて地域の皆さまへわかりやすくお伝えしてまいります。

災害発生の未然防止に向けた取り組み

発電所の運営管理の品質を向上させるため、協力企業と一体となった取り組みなどを行っています。

◆協力企業とのコミュニケーションの更なる改善

協力企業ごとに当社の担当者を決め、当社と協力企業の双方向コミュニケーションの充実を図るとともに、現場までの伝達方法を確認するなど、フォローアップを実施します。

(カウンターパート制度)



協力企業との意見交換

◆社外専門家による指導を踏まえた安全意識の醸成

平成21年に6回、平成22年に3回の社外専門家による作業安全などに関する指導会を実施。引き続き「現場の危険発見活動」を継続するとともに、各社の活動の“見える化”を推進します。



社外専門家による指導会

◆品質安全大会の開催

「現場力」の強化に向け、当社の取り組みや良好な取り組みを実施している企業の事例を紹介。各企業の認識共有や良好事例の水平展開を図りました。



パネルディスカッションの様子

当社では、地域の皆さまからいただいた様々なご意見を今後の発電所の運営に活かし、信頼される発電所を目指して取り組んでまいります。引き続き当社に対するご意見・ご要望をお聞かせくださいますようお願いいたします。